

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

【 Kトラワールドシリーズ 2019 】 + 【 GTCPTールワゴン選手権 2019 】

昨年からの変更点は赤色で記載してあります。(カレンダー除く)

1) 開催概要

	開催場所	開催日	参加受付期間	競技形式	ドリフト練習枠 ※1	お試し走行枠 ※2
第1戦	つま恋カートコース (静岡県掛川市)	5月19日(日)	4月22日(月) ~5月7日(火)	サーキットトライアル 形式	無し	有り
第2戦	モーターランド鈴鹿 (三重県鈴鹿市)	7月7日(日)	6月10日(月) ~6月24日(月)	サーキットトライアル 形式	有り	有り
第3戦	スパ西浦モーターパーク (愛知県蒲郡市)	9月22日(日)	8月26日(月) ~9月9日(月)	スプリントレース 形式	無し	無し
第4戦	オートランド作手 (愛知県新城市)	11月10日(日)	10月15日(火) ~10月28日(月)	サーキットトライアル 形式	有り	有り
練習会	つま恋カートコース (静岡県掛川市)	12月1日(日)	11月11日(月) ~11月21日(月)	走行会形式	無し	有り

・各戦でシリーズポイントが付き、4戦のうち3戦分のポイントを有効ポイントとしてシリーズ順位を付けます。(Kトラワールド/ツールワゴンとも)

・練習会は軽自動車であれば何でも参加可能です。ポイントや表彰はありません。

※1 軽トラ/軽バン/ツールワゴンでドリフト練習をしたい人のための「ドリフト練習枠」を一部イベントに設定します。

(ドリフト枠走行車両も計測器を積んでいただきます。ドリフトをしながらタイムを計測し、該当クラスの順位が付きます。)

※2 順位は気にせず雰囲気味わってみたい人のための「お試し走行枠」を、一部イベントに設定します。

(第1~4戦は、軽トラ・軽バン・ツールワゴンの参加が可能。練習会は軽自動車であれば何でも参加可能。)

※3 お試し走行枠は計測器が付きますが、シリーズポイントは付かず表彰ありません。

2) 主催者、大会事務局、申込先

株式会社GT CARプロデュース「軽トラ走行会事務局」

〒438-0073 静岡県磐田市二之宮東 14-17

TEL : 0538-37-6677 FAX : 0538-37-6678 e-mail : info@gt-produce.com

3) 申込方法

・別紙申込用紙に必要事項を記入し、上記の申込先まで郵送のこと。

・申込用紙郵送後、3日以内に右記の銀行口座まで参加費を振り込むこと。

・申込用紙と、参加費が揃った時点で正式受付となる。

・正式受付順で受け付けを行い、定員に達した時点で受付終了とする。定員オーバーとなった場合はキャンセル待ちとなる。

※昨年までと振込先が異なります

【振込先】 浜松磐田信用金庫 磐田支店

普通 0098186

カ)ジーティーカープロデュース

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

- ・申込期間は1)開催概要の表に記載の通りとする。
- ・キャンセルについては受理書発送までであれば、事務手数料 1,000 円を差し引いた差額を返金する。
受理書発送後からイベント前日までは半額を返金する。イベント当日のキャンセルは返金できない。

4) 募集台数、走行時間、参加費用など

	開催場所	募集台数	走行時間・本数等	参加費用 (税込み)	弁当	備考
第1戦 5/19	つま恋カートコース (静岡県掛川市)	軽トラワールドシリーズ トールワゴン選手権 } 30台	約15分×4本	13,000円	付き	入場料込み
		お試し走行枠 8台	約12分×2本	5,000円	付き	
第2戦 7/7	モーターランド鈴鹿 (三重県鈴鹿市)	軽トラワールドシリーズ トールワゴン選手権 } 30台	約15分×4本	13,000円	付き	
		ドリフト練習枠 ※2 16台	約15分×4本	10,000円 ※1	付き	
		お試し走行枠 8台	約12分×2本	5,000円	付き	
第3戦 9/22	スパ西浦モーターパーク (愛知県蒲郡市)	軽トラワールドシリーズ トールワゴン選手権 } 30台	フリー走行、 予選、決勝	24,000円	付き	スプリントレース方式
第4戦 11/10	オートランド作手 (愛知県新城市)	軽トラワールドシリーズ トールワゴン選手権 } 30台	約13分×4本	13,000円	付き	
		ドリフト練習枠 8台	約13分×4本	10,000円 ※1	付き	
		お試し走行枠 8台	約10分×2本	5,000円	付き	
練習会 12/1	つま恋カートコース (静岡県掛川市)	練習走行会 30台 (軽自動車なら何でも参加可)	約15分×4本	9,000円	付き	入場料込み

※1 安全な場所でのドリフト走行を推奨するため、ドリフト練習枠は参加費を割引価格と致しました。

※2 第2戦のドリフト練習枠は台数に余裕が有りますので、軽自動車であれば何でも参加可能です。

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

5) クラス分け／参加できる車両の形状・車高

【軽トラワールドシリーズ】

- ・参加できる車両の形状・車高は下表の通りとなり、8つのクラスに分けてクラスごとに表彰を行いません。
(オープンクラスは表彰がありません)
(お試し走行枠はクラス分けは関係無く、表彰もありません)
- ・ドリフト参加車両も計測器を搭載して走行し、その車両が該当するクラスの表彰対象となります。
- ・クラスごとに「改造範囲」や「使用出来るタイヤ」が異なるので、後述の車両規則を確認して下さい。

	車両形状	吸気方式	クラス		参加できる 車両の車高	備考
			略称	クラス名称		
①	軽トラ	NA	NL	NA ライトチューン	車高 160cm 以上 (ミゼットⅡ含む)	
②			NT	NA チューンド		
③			NS	NA スーパーチューンド		
④		ターボ	TT	ターボ チューンド		
⑤			TS	ターボ スーパーチューンド		
⑥	軽バン	ターボ	VTT	バン・ワゴン ターボ チューンド	車高 170cm 以上	
⑦	軽ワゴン		VTS	バン・ワゴン ターボ スーパーチューンド		
⑧	上記の いずれか	ターボ or NA	オープン (OP)		上記の通り	

車高はカタログの数値(ノーマルの状態)で判断します。

※1 オープンクラスは軽トラ・軽バン、NA・ターボを問わず。改造が激しい車両は全てこのクラスとなります。

【GTCPTールワゴン選手権】

1998年(平成10年)10月以降に製造された新安全衝突基準に適合した軽自動車(通称「新規格軽自動車」)で、新車時のカタログデータの全高が155cm以上の車両。(車種の例：ワゴンR、ムーヴ、ネイキッド、プレオ、EKワゴン、トッポBJ、などなど・・・)

※ただしGT CARプロデュース主催イベントの特例としてホンダN-ONE(1545mm)の参加を認める

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

6) ポイント

各戦のクラス順位によって、以下のポイントが付きます。

順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント
1 位	20 点	5 位	8 点	9 位	2 点
2 位	15 点	6 位	6 点	10 位	1 点
3 位	12 点	7 位	4 点		
4 位	10 点	8 位	3 点		

- ・全 4 戦のうち、3 戦のポイント合計してシリーズポイントとしシリーズ順位が決まります。(4 戦とも参加した人は高い得点 3 戦分の合計となります)
 - ・オープンクラス、お試し走行枠は、シリーズポイントが付きません。
 - ・軽トラドリフト走行会参加車両も計測器を積んでドリフトをしながらタイムを計測し、タイムトライアルの該当するクラスの順位が付きます。
- 注1) シリーズ途中でクラス変更した場合は、ポイントは継続されません。シーズン途中で車両を変更しても、同じクラスであればポイントは継続されます。
- 注2) 合計ポイントの同じ人が二人いた場合は、上位ポイントの多い順になります。上位ポイント回数が同じ場合は、最終戦時に獲得したポイントの高い順になります。

7) 一般規則

「軽トラワールドシリーズ」の一般規則について以下に記します。

※ 「トールワゴン選手権」の規則については、別紙『GTCPTールワゴン選手権2019 特別規則書』をご覧ください。

項 目	① NL ② NT ③ NS ④ TT ⑥ VTT ⑦ VTS	⑤ TS	⑧ OP
車検・ナンバーの有無	車検付きであること (仮ナンバーは禁止)	車検・ナンバーの有無は問わない	同左
使用ガソリン	ガソリンスタンドで 販売されているもの	同左	自由
NOS	使用禁止	同左	使用OK

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

8)使用出来るタイヤ ○:使用可能 △:条件付きで使用可能 ×:使用できない

	① NL ④ TT ⑦ VTS	② NT ⑥ VTT	③ NS	⑤ TS	⑧ OP
Sタイヤ		×		×	○
Aランクタイヤ (ハイグリップラジアル)		×		○	○
Bランクタイヤ (セカンドラジアル上位タイヤ)		△ ※1		○	○
上記のいずれでもないタイヤ		○		○	○

※1 第1戦と第2戦に限り、「タイムハンディー+1秒」付きの条件で使用することが出来るが、第3戦以降は使用禁止となる。

別表1 「Sタイヤ、Aランクタイヤ(ハイグリップラジアル)、Bランク(セカンドラジアル上位タイヤ)と定義するタイヤ銘柄一覧」

メーカー	Sタイヤ	Aランクタイヤ (ハイグリップタイヤ)	Bランクタイヤ (セカンドラジアル上位タイヤ)
ブリヂストン (POTENZA)	RE-11A 2.0、RE-11S、RE55S、RE540S、 RE520S	RE-71R、RE11-A、RE-11、RE-01R、RE- 01	Adrenarin RE003、Playz
ヨコハマゴム (ADVAN)	A050、A049、A048、A039、A038、A032、A021	AD08R、AD08、AD07、AD06	ADVAN FLEVA、HF TypeD、A052、S.drive
ダンロップ (FORMULA-R、DIREZZA)	03G、β 02、RSV98、02G、D01J、D98J、D93J	Z3、Z2、Z1 (いずれもスタースペックを含む)	DZ102
トーヨー (PROXES)	R888R、R888、R881、08R、FM9R	R1R	該当無し
ファルケン	該当無し	RT615K、RT615、RT215	該当無し
ミシュラン	該当無し	該当無し	PILOT PRECEDA PP2
GOOD YEAR	該当無し	イーグル RS SPORTS	該当無し
クムホ	V710	V700	V720
ハンコック	Z221	R-S3	該当無し
フェデラル	595RS-RR	595RS-R	該当無し
ATR	該当無し	K SPORT	該当無し

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

ナンカン	AR-1	NS-2R	該当無し
ヴィツアー	該当無し	TEMPESTA ENZO	該当無し
ネクセン	該当無し	該当無し	該当無し
ゼスティノ	該当無し	07R*、07A、Z-REX	該当無し

※上記タイヤ以外でも主催者が判断した場合は使用禁止となる。

※新発売のタイヤで判断が付かない場合は、必ず主催者まで問合せること。

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

9)安全規定

項目	全クラス共通
オイルキャッチタンク	以下の車両はブローパイからオイルを吹くので、オイルキャッチタンクの装着を義務付ける。 1) DA52T/V/W のターボ車、DA62T/V/W のターボ車、車種問わずターボ装着車、ボルトオンターボ装着車 2) ミニキャブトラック・バン・タウンボックス (U61T/V/W、U62T/V/W)、クリップアートトラック・バン・リオ (U71T/V/W、U72T/V/W)
4点式シートベルト	4点式以上のシートベルトの装着を義務付ける。(お試しクラスならびに練習会は装着不要) ベルトの幅は問わない。(2インチでも3インチでも良い) 4本のベルトはボルトを使って確実に車両に固定すること。
灯火類	ヘッドライト、ウインカー、ブレーキ等の灯火類は、正常に点灯すること。(灯火類の交換、改造は自由。)

10)車両規則 (それぞれのクラスの、改造可能な範囲について)

■エンジン関係 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、×:純正標準品のまま)

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
エンジン本体 ※1	×	×	○ 車体と同メーカーの軽自動車のエンジンであれば載せ替えOK	○ 車体と同メーカーの軽自動車のエンジンであれば載せ替えOK	○ 車体と同メーカーの軽自動車のエンジンであれば載せ替えOK	同左
排気量	×	×	○ 660cc 以下※2	○ 660cc 以下※2	○ 660cc 以下※2	○ 排気量アップOK
エンジンパーツ(カム、バルブスプリング、ポート加工、ピストン、コンロッド、クランク、ブロック、ガスケット、オイルパン、等々)	×	×	○ 排気量が変わらなければOK	○ 排気量が変わらなければOK	○ 排気量が変わらなければOK	○ 交換自由 排気量がアップしてもよい
スロットル	×	×	○	○	○	○

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

キャブ(キャブ化)	×	×	○	○	○	○
インジェクター	×	×	○	○	○	○
EUC(エンジンコンピューター)	×	○	○	○	○	○
サブコン	×	○	○	○	○	○
フルコン	×	×	○	○	○	○
点火系	×	○	○	○	○	○
プラグ	○	○	○	○	○	○
過給機(ボルトオン含む)	…	…	…	スタンダードターボ ※3	チューンドターボ ※4	自由
ブーストコントロール装置	…	…	…	○	○	○
過給圧	…	…	…	0.9kg/cm ² 以下	制限なし	制限なし
燃料ポンプ	×	×	○	○	○	○
燃料タンク	×	×	○	○	○	○
エンジンマウント本体	×	○	○	○	○	○
エンジンマウント位置	×	×	○	○	○	○

※1 軽自動車以外のエンジンを搭載した車両はどのクラスにも参加できない

※2 元が550ccの車は550cc以下であること。

※3 そのエンジンに付いている純正ターボ(エブリイのエンジンならエブリイの純正ターボ)またはターボキットに付属の標準品のターボ。S/Cはプーリーの交換は自由だが規定の過給圧を守ること。

※4 上記※3よりも大きな純正流用ターボやアフターの大型ターボ。上記※3を加工してセンターハウジング等を拡大して風量アップしたものも含む。

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

■冷却系（○：交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK 、 ×：純正標準品のまま）

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
ラジエター、ファン、ホース類、 シュラウド、導風板	○	○	○	○	○	○
サーモスタット	○	○	○	○	○	○
オイルクーラー	○	○	○	○	○	○

■駆動系（○：交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加、取外し OK 、 ×：純正標準品のまま）

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
ミッション(本体、ギヤ比)	×	×	○	○	○	○
ファイナル	×	○	○	○	○	○
LSD(純正品オプション含む)	×	○	○	○	○	○
溶接デフ	×	○	○	○	○	○
ミッションマウント本体	×	○	○	○	○	○
ミッションマウント位置	×	○	○	○	○	○
クラッチ	×	○	○	○	○	○
フライホイール	×	○	○	○	○	○
ドラシャ、ペラシャ	×	○	○	○	○	○

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

■排気系 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、 ×:純正標準品のまま)

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
マフラー ※1 ※2	○	○	○	○	○	○
フロントパイプ	×	○	○	○	○	○
EXマニ	×	○	○	○	○	○
触媒 ※3	×	○	○	○	○	○

※1 各サーキットの基準音量を上回らないこと。スパ西浦モーターパーク開催時は、スパ西の音量基準「走行時最大 95dB」を越えると走行中止となるので注意すること。

※2 マフラーは途中でカットしたり、途中で取り外すことは禁止され、触媒位置から1m以上の長さが有ること。

※3 ○印のクラスは、サーキット内で触媒を外して走行することを認める。将来的に触媒は装着を義務付ける可能性あり。

■吸気系 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、 ×:純正標準品のまま)

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
エアクリナー(BOX、フィルタ)	○	○	○	○	○	○
その他吸気系パーツ	×	○	○	○	○	○

■サスペンション (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、 ×:純正標準品のまま)

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
ショック、スプリング、アッパーマウント、シャックル、ハブボルト	○	○	○	○	○	○
スタビライザー	○	○	○	○	○	○
アーム、メンバー、アクスル	×	○	○	○	○	○
ブッシュ(硬度強化)	×	○	○	○	○	○
ブッシュ(ピロ化)	×	×	○	○	○	○
トラクションダンパー類	○	○	○	○	○	○

Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

■ブレーキ (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、×:純正標準品のまま)

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
パッド、シュー、ブレーキホース	○	○	○	○	○	○
その他ブレーキパーツ	×	○	○	○	○	○

■補強 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、×:純正標準品のまま)

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
補強パーツ(ボルトオン)	○	○	○	○	○	○
補強パーツ(溶接止め)	×	×	○	○	○	○

■外装 (○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、×:純正標準品のまま)

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
外装パーツ	○	○	○	○	○	○
オーバーフェンダー ※1	×	○	○	○	○	○
荷台本体 ※2	×	×	×	×	×	○
荷台あおり(バタ板)取外し※3	×	○	○	○	○	○
フロントガラス ※4	×	×	×	×	×	×
ドア本体、ドア・背面ガラス	×	×	○	○	○	○

※1 NLクラスはオーバーフェンダーの装着が禁止され(10mm 以内のラバーフェンダーの装着はOK)、タイヤ&ホイールのはみ出しもNGである。他のクラスはオーバーフェンダーの装着が認められるが、後述の「タイヤ外側～外側間の寸法規定」は守ること。

※2 部品取り付けのための穴あけ加工はOK。荷台本体の取外しは禁止。(OPクラスのみ取外しOK)

※3 NLクラスは、走行時に荷台あおり(バタ板)を付けたまま走行すること。あおり本体の軽量化加工はOK。

※4 アクリルやポリカといった樹脂素材への変更は禁止。純正相当品のガラス素材の社外品への交換装着は問題ない。

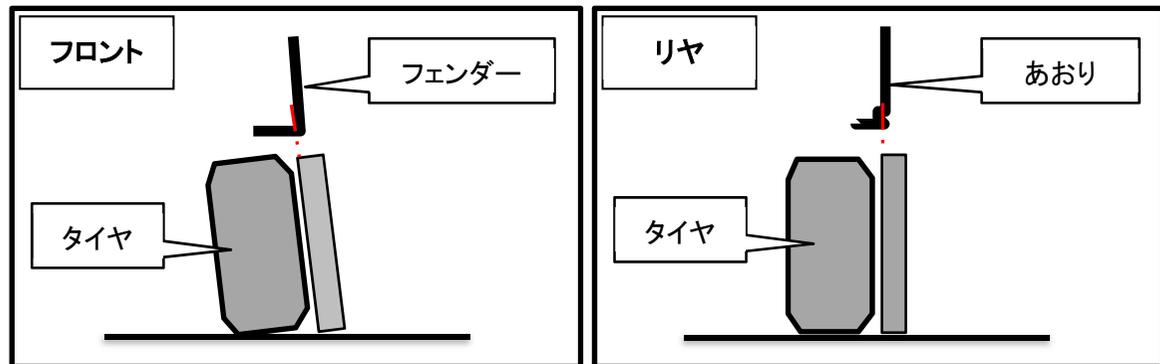
Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

■タイヤ、ホイール（○:交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加 OK、×:純正標準品のまま）

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
タイヤ	・使用できるタイヤ銘柄については、前述の一般規則を参照。 ・タイヤサイズは自由だが、次項の「タイヤ外側～外側間の寸法」は守ること。 ・NLクラスははみ出しを禁止する※2。それ以外のクラスは、サーキット走行時のタイヤのはみ出しについては問わないが、公道走行時は道路運送車両法を遵守するよう注意すること。					
タイヤ外側～外側間の寸法 (測り方は図Aを参照)	当寸法規定は設けないが、ノーマルフェンダーからタイヤがはみ出さないこと。 ※2	【旧規格車】 F:1490mm R:1420mm 【新規格車】 F:1570mm R:1500mm	【旧規格車】 F:1550mm R:1530mm 【新規格車】 F:1630mm R:1610mm	【旧規格車】 F:1550mm R:1530mm 【新規格車】 F:1630mm R:1610mm	【旧規格車】 F:1550mm R:1530mm 【新規格車】 F:1630mm R:1610mm	自由
ホイール	・ホイールはサイズも含めて自由とするが、前項の「タイヤ外側～外側間の寸法」は守ること。 ・NLクラスははみ出しを禁止する※2。それ以外のクラスは、サーキット走行時のホイールのはみ出しについては問わないが、公道走行時は道路運送車両法を遵守するよう注意すること。					
ホイールナット	○	○	○	○	○	○
スペーサー ※1	○	○	○	○	○	○

※1 5mm以上厚いものを入れる場合は、ロングハブボルトに変換するなどして、ボルトの掛かり代を確保するように努めること。

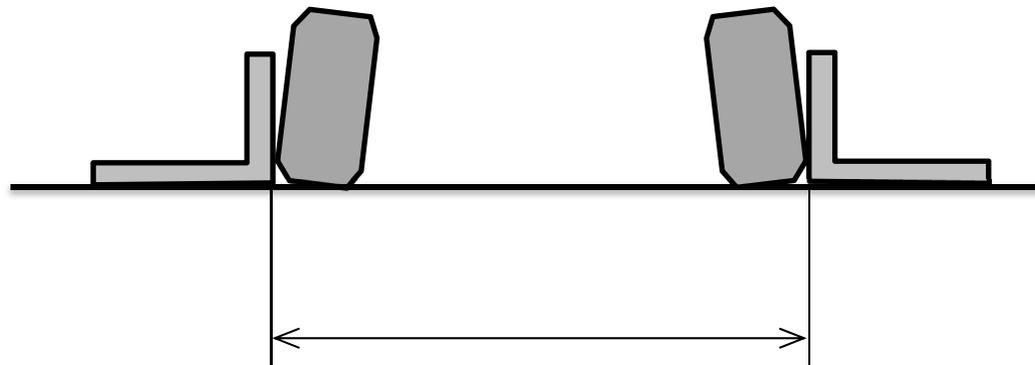
※2 はみ出しの判定は右図の様にタイヤ又はホイールの最も外になる面の延長線が、フェンダーまたはあおりの下部よりも内側に入っているかどうかで見ます。
 (タイヤ又はホイールの最外部に垂直に定規を当てた時、定規の上部がフェンダー内、またはあおりよりも内側に入っていればOKと見なします。タイヤ又はホイールの地面側はフェンダーより外側でもOKです。)



タイヤ外側～外側間の寸法の測り方

図A

下図の様にタイヤの最も外側に直角定規を当て、その間の距離を測定する。



Kトラワールドシリーズ2019 大会規則、レギュレーション

■内装（○：交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加、取外しOK、×：純正標準品のまま）

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
シート	○	○	○	○	○	○
ドアトリム、ダッシュボード ※1	×	○	○	○	○	○
その他内装品	○	○	○	○	○	○
エアコン・ヒーター	○	○	○	○	○	○

※1 ドアトリムとダッシュボードを外す場合は、金属部をハードスポンジや樹脂板等で覆い、万一のクラッシュ時に負傷をしないような対策をとること。

■電子パーツ、追加メーター（○：交換、変更、改造、加工、強化、補強、追加OK、×：純正標準品のまま）

項目	①NL	②NT	③NS	④TT ⑥VTT	⑤TS ⑦VTS	⑧OP
追加メーター	○	○	○	○	○	○
スロットルコントローラ	×	○	○	○	○	○
その他、エンジンの燃料、点火 に関係の無い電装パーツ ※1	○	○	○	○	○	○

※1 サブコンなど、エンジンコンピューター関係する機器はエンジンの項目に掲載してあります。

■その他

・改造を加えずに調整出来るもの（トーイン、車高調の車高、ショックの減衰ダイヤル、調整式ピロアッパーのキャンバー角、空気圧 等々）については、調整は自由である。

・オイル、フルード、LLC等の液体類は自由。

【問い合わせ先】

株式会社GT CARプロデュース

〒438-0073 静岡県磐田市二之宮東 14-17

TEL : 0538-37-3366 FAX : 0538-37-6678

e-mail : info@gt-produce.com